

【きりしま紅茶研究会が第20回全国地紅茶サミットin南九州に出店しました】

11月5日（土）・6日（日）に知覧平和公園にて、「第20回全国地紅茶サミットin南九州」が開催されました。

全国地紅茶サミットは全国から地元で作った国産紅茶（＝地紅茶）を生産する生産者が集い、地紅茶のPRや情報交換を行う国内最大の祭典です。今年は約40団体が出店しました。きりしま紅茶研究会も各会員が生産した地紅茶を展示し、会員一丸となってきりしま紅茶のPRを行いました。

参加者からは、品種や生産者ごとに風味が違うと驚かれましたが、どれもほっとする味でおいしいと大変好評でした。その後、家族や友達にも教えたい、自宅でおいしい紅茶が飲みたいと、たくさんの方が霧島の紅茶を購入してくださいました。



きりしま紅茶研究会の出店の様子

きりしま紅茶研究会とは？

始良・伊佐地域の茶生産者が、紅茶生産に関する技術習得を図ることで生産者の経営能力向上と産地の発展を目指す組織です。

紅茶を生産する茶農家の有志によって令和3年度に結成されており、霧島で生産される紅茶のPRや技術向上のための研修会などを行っております。

子牛の全頭体測調査による発育状況について

肉用牛振興協議会始良支部では、毎年9月と2月にセリ市に上場される子牛の全頭体測（体高、胸囲、腹囲、栄養度）を実施し、子牛の発育状況を確認しています。今回は令和4年9月セリ市で売却された子牛の結果を紹介します。

1 体測平均値(表1)について

今回調査した子牛は、2日間で去勢296頭、めす230頭の計526頭でした。昨年より変化した点として、**発育度合いを示すシグマ(σ)値が低くなりました。**

そもそも発育度合いとは、出荷日齢(日)に対して体高(cm)がどの程度あるかを示す指標で、シグマ(σ)を用いて表します。**目安として+1.5σあれば十分な発育**です。

体高の平均値を見ると、去勢・めすともに昨年とほぼ横ばいでした。つまり、**出荷日齢が伸びたこと**によって、**発育度合いが低下**しました。

出荷日齢の短い子牛ほど高値で売却される傾向にあるので(図1)、**早期出荷を意識した飼養管理に努めてい**きましょう。

(目標出荷日齢：260日以下)

セリ年月	頭数	日齢	体高(cm)	去勢							
				発育(σ)	胸囲(cm)	腹囲(cm)	腹囲-胸囲(cm)	体重(kg)	日齢体重(kg)	栄養度	セリ価格(千円)
R4.9	296	269.7	117.4	1.47	155.2	179.6	24.4	299.7	1.11	5.8	547.0
R3.10	271	266.8	118.0	1.88	156.5	180.2	23.6	303.4	1.14	5.7	729.0
R4-R3		2.9	△0.5	△0.41	△1.3	△0.5	0.8	△3.6	△0.03	0.1	△182.0

セリ年月	頭数	日齢	体高(cm)	めす							
				発育(σ)	胸囲(cm)	腹囲(cm)	腹囲-胸囲(cm)	体重(kg)	日齢体重(kg)	栄養度	セリ価格(千円)
R4.9	230	274.1	114.4	1.09	152.0	175.7	23.8	278.4	1.02	6.0	456.0
R3.10	228	272.4	114.0	1.12	153.1	176.1	23.0	277.3	1.02	5.8	616.0
R4-R3		1.7	0.4	△0.03	△1.1	△0.4	0.8	1.1	△0.00	0.2	△160.0

2 体高発育度合いとセリ価格(図2)

図2は、黒毛和種標準発育基準に対する各発育度合いに応じた出荷頭数と価格を示しています。

(1) 出荷頭数

去勢・めすともに1.5σ以上の区分で最も多く、去勢では148頭、めすでは81頭となりました。

(2) 出荷価格

去勢・めすともに発育度合いの良好な区分ほど高い傾向で、1.5σ以上の区において、去勢では平均579,331円、めすでは平均498,160円となりました。

3 さいごに

去勢では、市場の子牛価格が下落している中でも、発育良好な個体に関しては以前と同等の価格で出荷されている傾向です。**あいら子牛育成飼養管理マニュアル**を活用して、子牛の発育改善を図りましょう！また、早期出荷に取り組み、高値売却&コスト低減を図っていきましょう！

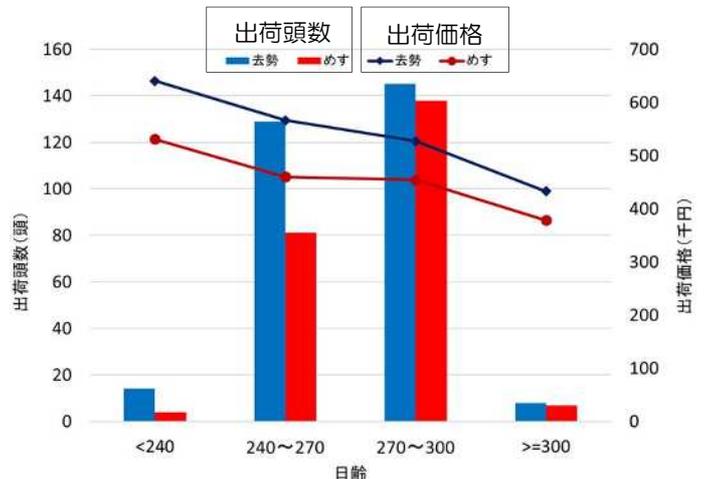


図1 日齢区分ごとの頭数とセリ価格

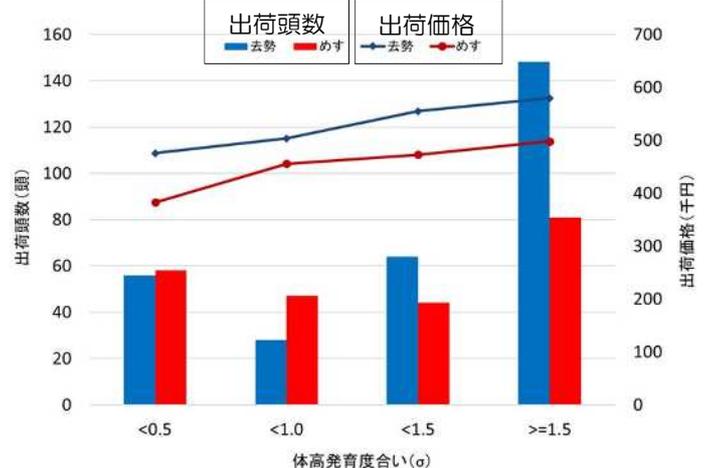


図2 体高発育度合い区分ごとの頭数とセリ価格

サツマイモ基腐病対策（育苗期の対策）

次年産にむけたサツマイモ基腐病対策として、育苗期の防除対策をご紹介します。

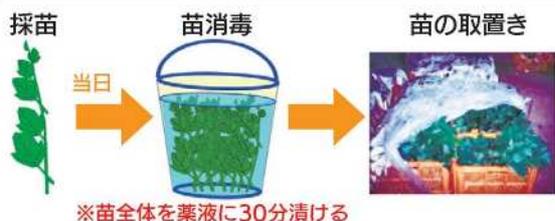
① 苗床の準備

- ・ 苗床は、必ず殺菌効果のある土壤消毒剤で消毒を行いましょう。
- ・ 消毒時は、地温、土壤水分に気をつけ、ビニール被覆を行いましょう。

農薬の名称	使用方法
バスアミド微粒剤	本剤の所定量を均一に散布して土壤と混和する
キルパー	前作の作物残さを含む土壤表面に所定量の薬液を散布し、直ちに混和し鎮圧または被覆する

③ 発病株の除去

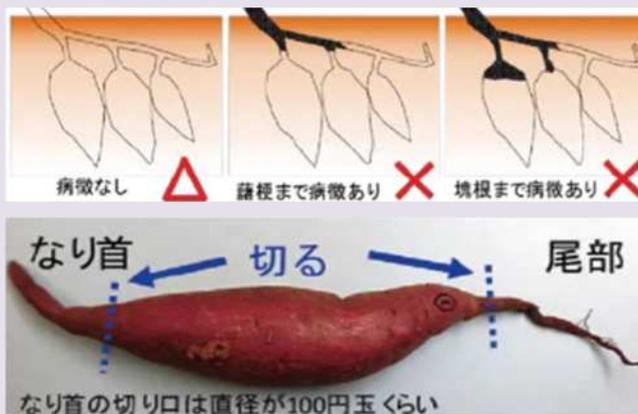
- ・ 育苗中に発病した株は、地上部の変色やしおれ症状が見られるため、症状を確認したら直ちに種いもごと抜き取り、ほ場外に持ち出して処分しましょう。
- ・ 萌芽せずに腐敗した種芋も掘り取り、同様に処分しましょう。



- ・ 採苗時は地際から5cm以上離れた位置で採苗し、苗消毒を行う。
- ・ 採苗で使用するハサミは、消毒して使用する。
- ・ 消毒液は使用日ごとに毎回調整する。

② 種いもの確保と消毒

- ・ 貯蔵前と貯蔵後に選別を行い、表皮の変色や異常があれば除去し、健全ないものみを種芋に利用しましょう。
- ・ 貯蔵前に、「なり首と尾部」を「切除」すると、貯蔵中の発病リスクを減らすことが出来ます。
- ・ また、貯蔵前にトップジンM水和剤で消毒し、風乾後に適正な温度と湿度を確保できる低温貯蔵庫に貯蔵します。



④ 採苗方法と苗消毒

- ・ 苗は、地面から5cm程度離れた位置で採苗すると、感染リスクが低くなります。
- ・ 苗消毒は初期の発病抑制効果が高いので必ず行いましょう。
- ・ 苗消毒は必ず採苗当日に行い、消毒液は使用日ごとに毎回新しいものを使いましょう。
- ・ 苗全体（葉の先まで）を薬液に30分浸けましょう。

新規就農及び支援状況について

令和3年度に続き、令和4年度の新規就農励ましの会（新規就農者を集め、激励する会）はコロナ禍の影響で開催できませんでしたが、指導農業士や関係機関と連携し、様々な支援を行っています。今回はその一部を紹介します。

指導農業士による農場訪問

新規就農励ましの会に代え、対象の新規就農者の農場訪問を指導農業士会と共催で実施しています。訪問時は、現在の課題や今後の目標等について意見交換を行っています。



新規就農者の農場訪問の様子

基礎講座の開催

新規就農者が農業を始める上で必要な農業の基礎知識や技術、経営の習得を図るため、「基礎講座」を開催しています。R4年度は、8月に開催する予定でしたが、コロナにより、11月28日に開催しました。



基礎講座の様子

複式簿記入門講座の開催

コロナ禍の影響のため、令和3年、4年はオンラインで2日開催し、新規就農者等が参加しました。研修では、複式簿記の基礎知識や記帳方法、決算書を活用した経営分析の考え方などを学んでいます。

令和3年、4年度の新規就農者(励ましの会対象者)

品目	R 3				R 4				R3, R4合計
	霧島市	始良市	湧水町	R3品目別計	霧島市	始良市	湧水町	R4品目別計	
露地野菜	4	2		6	4	1		5	11
施設野菜				0	1			1	1
施設花き			1	1				0	1
普通作物			2	2	1			1	3
茶				0			1	1	1
肉用牛	4	1	2	7		1		1	8
酪農			1	1				0	1
合計	8	3	6	17	6	2	1	9	26